



りんご箱

ケアセンター成瀬住民の会だより 第97号

2013年（平成25年）1月 発行：住民の会広報委員会 電話：729-0617 発行責任者 塚本誠子

新しい年を迎えて

ケアセンター成瀬住民の会会長

塚本 誠子

あけましておめでとうございませう。

昨年、一年は本当に大変な年でした。良いことも悪いこともいっぺんに押し寄せてきたという感じがします。

東日本大震災、大津波、原発事故などによって被災された多くの方々の生活や精神的な辛さを考えれば、私たちも多少の我慢をして行かなければとつくづく思います。避けられない自然災害の多い国であるからこそ、人工的災害を起こすものを少しでも減らしたいものです。

良いことといえば、昨年オリンピック、パラリンピックが開催できたことです。世界中の人たちが一つになつて真剣に競い合い、頑張っている姿が見られ、素晴らしいものでした。肩組み

あつて平和な世の中にして行つてほしいと思います。

昨年暮れ、押し迫つてから政権交代がありました。国民の声を良く聞き、真剣に政治に取り組んで貰いたいと願うのみです。

さて、創和会は昨年のセンター大改装が無事終了し、2階に地域密着型特別養護老人ホームが3月にスタートして、はや9カ月。いろいろあつたことと思ひます。が軌道に乗り始めたよう



成瀬台2丁目にお住まいの大野絃様より、毎年、手描きの手作りカレンダーを10年に渡り寄贈して頂きました。残念ながら今年で終了ということですが、カフェ花みずきに展示してあります。長い間本当にありがとうございました。

す。住民の会として出来る

こととしては、やはりボランティアで協力していくこととでしょう。NPOアップルサービスの「暖」の力は大変なものです。ボランティア精神があればこそ思つていきます。

先日「りんご箱」の号外で報告したとおり、ケアセンター成瀬まつりも、実行委員会の提案や工夫と協力のお陰で思つていた以上に盛大に行われました。ご参加・ご協力本当にありがとうございました。

本年の皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

目次

*新しい年を迎えて … P 1

*ボランティア親睦会
ご当地映画展始まる … P 2

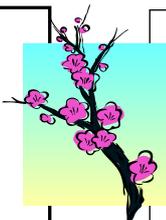
*成功した地域の

美術展 … P 3

*その他・お知らせ … P 4

ケアセンター成瀬住民の会 平成25年度通常総会のご案内

日時 平成25年4月21日(日)
午前10時～12時
場所 ケアセンター成瀬地階
デイサービスフロア
(詳細はりんご箱第98号をご覧ください)



ボランティア親睦会

開催される



Dec.9
2012

昨年12月9日(日)、ケアセンター成瀬階階デイサービスフロアで恒例の「ボランティア親睦会」が開かれた。

司会進行は永井まちさんが担当し、いつものように明るく軽妙なトークで会を盛り上げた。



創和会、住民の会、NPOアップルサービス、趣味活動講師陣が一堂に会す一年に一度の和やかなイベントだ。
日頃はそれぞれの仕事に追われてゆつくりと顔を合わせることが少ないメンバーだが、この日は美味しなお弁当や飲み物を頂きながら話を弾ませ、ケアセンターを支えるお互いの労をねぎらった。



毎回お馴染みのパワーポイントを使った活動紹介コーナーでは、創和会町田市南第3高齢者支援センターの内田哲也さんが地域のネットワーク作りのための取り組みについて説明。



成瀬台地区は高齢化率が33%を超えたという。今回は、ここで暮らす住民達の「年を取っても住み慣れた地域で安心して暮らし続けたい」という願いの実現を目指した活動が映像を交えて紹介された。

高齢になっても病院や施設でなく自宅でケアを受けながら生活していくためには、住宅のバリアフリー化促進や一日24時間・一年365日のケアサービスといった「人が主役の支援」が必要となってくる。

そのためには高齢者支援センターの充実が不可欠であり、PR活動の拡充も急務だ。

南第3支援センターでは地元のとちぎ大学との連携をはじめ他の複数の医療機関とのネットワーク化も進めている。

また、支援センターの周知のため「福祉フェア」などの地域イベントも開催し地域への浸透を図っていることが紹介された。

引き続き創和会スタッフがグループ別に順番に立ち上がって自己紹介。



デイケア趣味活動の講師の方々をはじめ、サポートする「ぶどうの会」、ケアセンター利用者の食を支える「暖」、中庭や周辺の花々を守る「園芸グループ」、本紙を会員宅に配達する「秋桜会」、等々、ボランティア達の多岐にわたる働きがケアセンターを支えていることが改めて実感された。

新しい年を迎えても、それぞれが楽しみつつ自分を活かし、元気に地域への貢献を続けて行けるよう願って会はお開きとなった。

* * * * *

“ご当地映画展” 始まる

1月7日～
2月27日まで開催予定



町田市役所1階正面玄関脇のシティーセールスコーナーで、町田を舞台にした映画を紹介する“ご当地映画展”が始まりました。

映画は、飯島敏宏監督の『ホームカミング』と三浦しん原作の『まほろ駅前多田便利軒』の2作品で、どちらも一昨年公開され話題を呼びました。

ポスター、台本、プログラムのほか飯島監督のメッセージ等が並び、もう一度映画の世界が楽しめます。

『ホームカミング』の撮影は主に成瀬台で行われ、エキストラとして参加した方も多と思います。

市役所においでの際は是非！！



平成24年の秋、ゆりの木会館に於いて4年ぶりのゆりの木美術展が行われました。

ここ数年、一段と高齢化し、リタイヤする人も増えた成瀬地域に、自分の趣味・特技を紹介する機会を設けて欲しいとの強い声が私どもの耳に入って参りました。

朝のラジオ体操会代表の小林一朋さん、集会所運営委員長の中山勝子さんとも相談し、美術展実行委員会

を立ち上げました。

なるせだいまつりの終わつた後の8月早々、成瀬自治会連合会に協力を依頼し、早速に美術展への出品依頼のチラシを各自治会に配布していただきました。

実行委員は秋の美術展成功へ向けて作業を開始しました。

した。趣味活動の絵手紙・書道・陶芸などを出展し、美術展を一層盛り上げていただきました。

ケアセンター成瀬でデイサービス利用者の金平正さんが脳梗塞を患つたのにも関わらず、一所懸命揮毫した書道の作品は、多くの参観者に感動を与えたものでした。

ではありましたが、地域を見直し、地域の力を遺憾なく発揮した催し物でした。

ケアセンター成瀬の施設長も利用者と参観され、是非継続してほしい。利用者の作品ももっと出したい。

ケアセンターの施設も活用、協力したいというお話しをいただきました。

地域と繋がるケアセンター成瀬

成功した地域の美術展

実行委員長 大野 福三郎

以前出展された方々に電話でお願いしたり、ご協力をいただいた方へもアイデアを聞いたり、お手伝いをお願いしました。会場の隅に盆栽を置き、お茶席を設け、くつろぎの場としました。

今回は、ケアセンター成瀬・住民の会ははじめ、利用者・職員・ボランティアにも呼びかけ、出展、鑑賞、宣伝に一役買っていたくださ

今回も10月最後の土・日曜日に参観日を設定、絵画23点、書道14点、写真22点の作品は素晴らしい作品ぞろいで、関係者、参観者を驚かせました。

その2日間の参観者は延べ300余名、アンケートには更に続けてほしい旨の要望が多く寄せられ、実行委員をホッとさせた次第です。

地域で行われた豆美術展



次回の美術展を、手芸・陶芸・盆栽を含めて、より地域に密着したすばらしい会にするよう、委員一同努力を誓い合った美術展でした。





ダンケムジークの会 第49回コンサート

“春はリズムにのって”



～男声カルテットとハーモニカオーケストラ～



日時 2013年3月24日(日)午後2～4時
場所 ケアセンター成瀬B1 デイサービスフロア
出演 男声カルテット「ベリーズフォー」
&
「町田ハーモニカフレンズ」
会費 700円 (飲み物つき)

※ チケットは2月25日(月)に販売を開始します。
住民の会事務局でお求めください。

※ 収益はケアセンター成瀬に寄付されます。

皆さまのお越しをお待ちしています!!



新しい年が明けた。平和で健やかな一年になつてほしいものだ。世の健康志向を反映してか、新聞には次々と新しい本の広告が載る。「朝昼晩三食きちんと食べなさい」とあるかと思えば「一日一食で空腹感を大事にして若さを保とう」と言う本もある。「健康診断をマメに受け早期発見を心掛けよう」という人が多い中、「長生きしたければ医療に近づくな」と言う医師までいる。

編集後記

新しい年が明けた。平和で健やかな一年になつてほしいものだ。

自らを客観的に分析し、溢れる情報の中から自分にとって最適な食べ方や過ごし方を見つけたら静かにそれを実行して行きたい。

世間に左右されず自分なりの生活スタイルで悠々と日々を過ごしていかれたら・・・と、実は簡単ではない願いを初夢に託してしまった。(S・K)



これからの催し物

- ・ダンケムジークコンサート 3/24 (日)
- ・住民の会通常総会 4/21 (日)
- ・きらく会 1/26 (土)、2/9 (土)
2/23 (土)、3/9 (土)
3/23 (土)、4/13 (土)
- ・手話ダンス 毎週月曜日
(祝日は休み)
- ・資源回収 1/28 (月)、2/25 (月)
3/25 (月)

会費納入のお願い

平成24年度会費未納のかたは
下記の方法で納入をお願いします

- 1 住民の会事務局窓口
(下記の時間帯に受付)
- 2 郵便振込
記号：00120-7-725131
名義：ケアセンター成瀬住民の会
※ご一報くだされば集金に伺います。

ケアセンター住民の会事務局

住所 町田市成瀬台3-24-1
電話・Fax 042-729-0617
ホームページ <http://cenjk.com>
受付時間 月曜日～土曜日(日・祝休み)

10:00～16:30

※「ゆりの木会館」側からお入りください。

「一体どっちやねん？」とツツコミたくもなるが、要は各自が自分自身を知り自分に一番合ったやり方を見つかることだろう。

米国を中心に、患者のDNAを解析して一人一人に即した治療を施す「個別化医療」が始まったそう。各人の個性を最大限に尊重する欧米ならではの発想だろう。むしろこの考え方は東洋医学に近いとも言える。